



将来を担う人が育つまちづくり



松葉ひろみ(公明党)

新たなまちとも事業では中心的役割を担うボランティアコーディネーターと学校が良好な関係を続けていくことが重要だと考えるが。

学校教育部長 市外から異動してきた校長向けや、新規採用職員、新任主幹教諭研修など、各種研修の中心にボランティアコーディネーターについて取り上げ、理解を深めるよう取り組んでいきたい。

保健所長 対象となる受診の範囲を定義することが難しいなど課題が多くあります。



「まちとも」の様子



観光施策／市役所生産性の向上



木目田英男(自由民主党)

町田市でも日本版DMの登録を目指してはどうか。

経済観光部長 地域DMOの役割を担う組織は市観光コンベンション協会がふさわしいと考えており、同協会と登録について検討していきます。

町田市の今後の観光施策の方向性はどうか。

経済観光部長 観光資源は市内に点在しており、路線バス等で回遊することで魅力を



入学準備金の支給について！



三遊亭らん丈(自由民主党)

子どもの貧困が話題になっていることに鑑み、小学校入学前に入学準備金の支給を行うようにしてはどうか。

教育長 転入の方は、前住所地から所得証明書を取り寄せるなど、申請手続が煩雑になるという課題があります。

また、公費の適正支出の観点から、入学前の3月に支給し、その後市外へ転出された方には、返還を求める必要がある

など課題が多く、まずはこの課題の整理を行っていきたい。

ごみ集積所の資源物も町田市にとっては重要な資産であるが、その持ち去りへの対応を問う。

環境資源部長 16年4月からは、警察官OBを採用し、パトロールを強化しました。

持ち去り防止の啓発については、市内4つの町内会・自治会と協定書を交わしてキャンペーンを行っています。



優先調達推進員の配置を！



山下てつや(公明党)

障害者優先調達推進法を受け、各部・課に優先調達推進員の配置をしてはどうか。

高橋副市長 他市で優先調達推進員等の名称を使い、推進しているところは認識しています。今後、推進員等の配置については、他市の状況も含め研究していきたい。

高齢者施設所有の車が空いている時間を利用し、地域の助け合い移動サービスに

利用できないか。課題は。いきいき生活部長 課題としてはサービス提供に必要な車両の提供や運転手の確保等が考えられ、地域を限定した展開等も視野に入れサービスのあり方について研究したい。

夜間中学における就学機会提供への市の対応は。学校教育部長 リーフレットを窓口を設置して周知を図るとともに、ホームページでも周知を図っていく予定です。



市長の防災に対する気概を問う



渡辺巖太郎(自由民主党)

初当選以来、危機管理能力の向上を要望し、4月に念願の防災安全部が新設される。どこに住むかによって

安全安心に格差が生じ、市長の考え方次第で自治体の防災力に差が生じる。このたびの防災安全部新設を踏まえ、市長の防災に対する気概を問う。

市立 今回の防災安全部の設立は、庁内各部に対する研

修等をより充実させることができ、市役所全組織の災害対応のマネジメント力が上がる。ここが本質的な生産性の向上であり、防災安全部の各部に対する指揮命令がやりやすくなると思います。今回の新設の意義はそれだけではなく、ピラミッド型の組織的な災害

統括機能が強化され、市長の責務、権限を果たすために、部の新設は効果を発揮すると確信しております。



オリンピックによる経済効果



白川哲也(保守連合)

施政方針において、東京2020オリンピック・パラリンピックを経済発展の契機にするとしているものの、中期経営計画などの各種計画に目標設定も数値管理もない

どこで管理するのか。

山田副市長 経済という観点で管理することは難しいと考えていますが、計画の進捗管理については、従来と同じように毎年度目標の達成状況

を確認の上、公表します。

目標設定・数値管理をせずに経済発展を期待できるのか。市長の見解を問う。

市長 MBOという、目標による管理という言葉があったら、多分その話だろうと思いますが、目標設定はたくさんあります。目標設定はたくさんありますが、そのうちの1つが経済、あるいはテクノロジー

だろーと思ひます。新しい数値も含めて何らかの数値設定が必要だろーと思ひます。



3・11後6年、放射能対策は



わたべ真実(まちだ市民クラブ)

原発事故の影響について線量測定など町田市で行われているデータ収集の状況は。保健所長 空間線量測定を市立小・中学校の一部、下水処理場、リサイクル文化センターで定期的に行っています。

また、放射性物質検査については市立小・中学校給食、剪定枝堆肥及び下水処理場の焼却灰などを定期的に行っており、結果については市ホームページで公表しています。

避難者の状況について、どう把握しているのか。支援状況は。市民部長 避難者から任意で提供される避難先等に関する情報提供書面により把握しています。生活復興支援等は市社会福祉協議会が窓口になっていますが、貸し付けを受けた方はなく、被災で就学困難となった児童生徒への援助費を8名に支給しています。



遺品整理等を扱うシステムを！



おく栄一(公明党)

他市の事例を参考に、遺品整理等の臨時ごみを扱うシステムをつくるべきだが。高橋副市長 まず庁内で、環境資源部だけではなく、いろいろな情報を集めながら連携を図り、しっかりした制度の構築を検討していきたい。

肝臓の重症化予防のために、個別受診勧奨ハガキを年末にもウィルス検診も併せて発送してはどうか。

保健所長 同じく採血による検査ができる胃がんリスク検診の勧奨も年末に発送しているのですが、はがきの内容を工夫して、あわせて勧奨ができるよう検討していきたい。

鶴川駅南北自由通路開設時には、ペDESTリアンデッキを検討してはどうか。

都市整備担当部長 現在、小田急電鉄が検討を進めている拠点商業施設の進捗にあわせて考えていきたい。



小学校と中学校で給食を中学校でも



池川友一(日本共産党)

弁当併用外注方式は課題が多い。小学校と同じ給食を中学校でも行うべきだが。学校教育部長 給食だけでなく家庭の弁当を望む声もあることから、全生徒対象の給食の実施は考えていません。

都市農業振興と地産地消促進のため学校給食への食

材供給推進を求めるがどうか。経済観光部長 農業委員会により等で学校給食への納品

を呼びかけています。農業者や栄養士から給食に納品していく上での課題や要望を確認し、納品が円滑に行われるように改善に取り組んでいます。

公共施設再編の一方で野津田公園や南町田開発は市民合意が得られないと思うが。政策経営部長 やはり市の今後の発展にとって、魅力づくり等の部分で必要なものであろうという中で、新たに整備をしていく方向にしました。



野津田陸上競技場／少子化対策



松岡みゆき(自由民主党)

陸上競技場にコンサートを誘致し、市を宣伝すべき。他に有効利用の考えはあるか。都市づくり部長 今後、大型映像装置等も設置されコンサート開催が可能となつてきますので、ホームページへの掲載や施設の有効活用とシテイプロモーションという観点からも周知等を考えたい。

以前提案した、子供達が命の尊さを学ぶ「赤ちゃん

登録日」授業が実現。経緯は。学校教育部長 養護教諭を中心として赤ちゃん登録日に協力していただける保護者や地域の方に呼びかけを行い実施しました。

誰もが望み通り出産するために「妊娠葛藤相談窓口」が必要。命の軽視の昨今、「生命尊重の日」条例制定を。保健所長 生命の尊重について、施策を計画のもとに実施していく形をとっています。



町田市立陸上競技場(野津田公園)